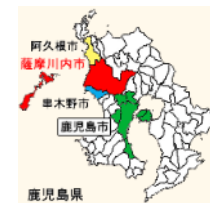


薩摩川内市地域公共交通活性化協議会

平成20年3月5日設置
平成21年3月5日連携計画策定



概要

公共交通の空白地域解消、病院・学校等へのアクセス向上のため、薩摩川内北部地域におけるコミュニティバスの運行、市街地と周辺地域を結び市内を横断するシャトルバスの導入を行う。また、入来地域では、デマンド交通（事前予約型乗合タクシー）の実証運行をおこなう。

1. コミュニティバス(北部循環バス)の運行

平成19年12月交通空白地域である薩摩川内北部地域に中心部を結ぶ循環バスを運行し、現在実証中である。平成21年度末にボンネットバスを導入し、更なる利用者の増加を図る。

2. 新たなコミュニティバス(市内横断シャトルバス)の運行

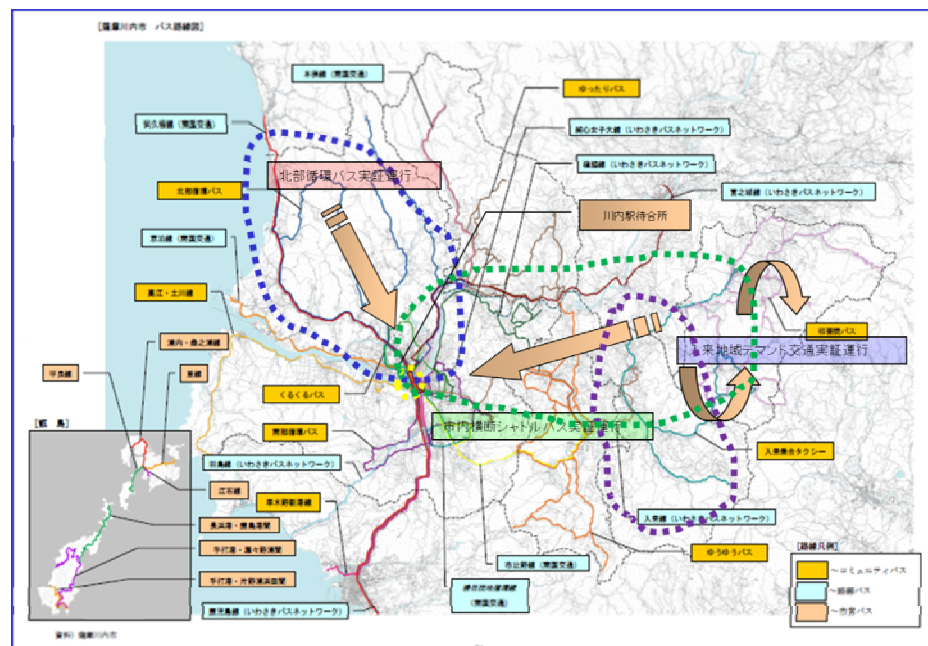
市中心部と周辺地域を結ぶ新たなコミュニティバスを導入し、地域を結ぶ新たなコミュニティの活性化を図る。

3. 入来地域デマンド交通(事前予約型乗合タクシー)の実証運行

本年度実証運行を開始し、利用者の要望を把握し、さらなる利便性を検証していく。

4. 待合環境施設整備

バス利用者の利便を図るため交通結節点である川内駅にバス待合所を整備する。



駅待合所

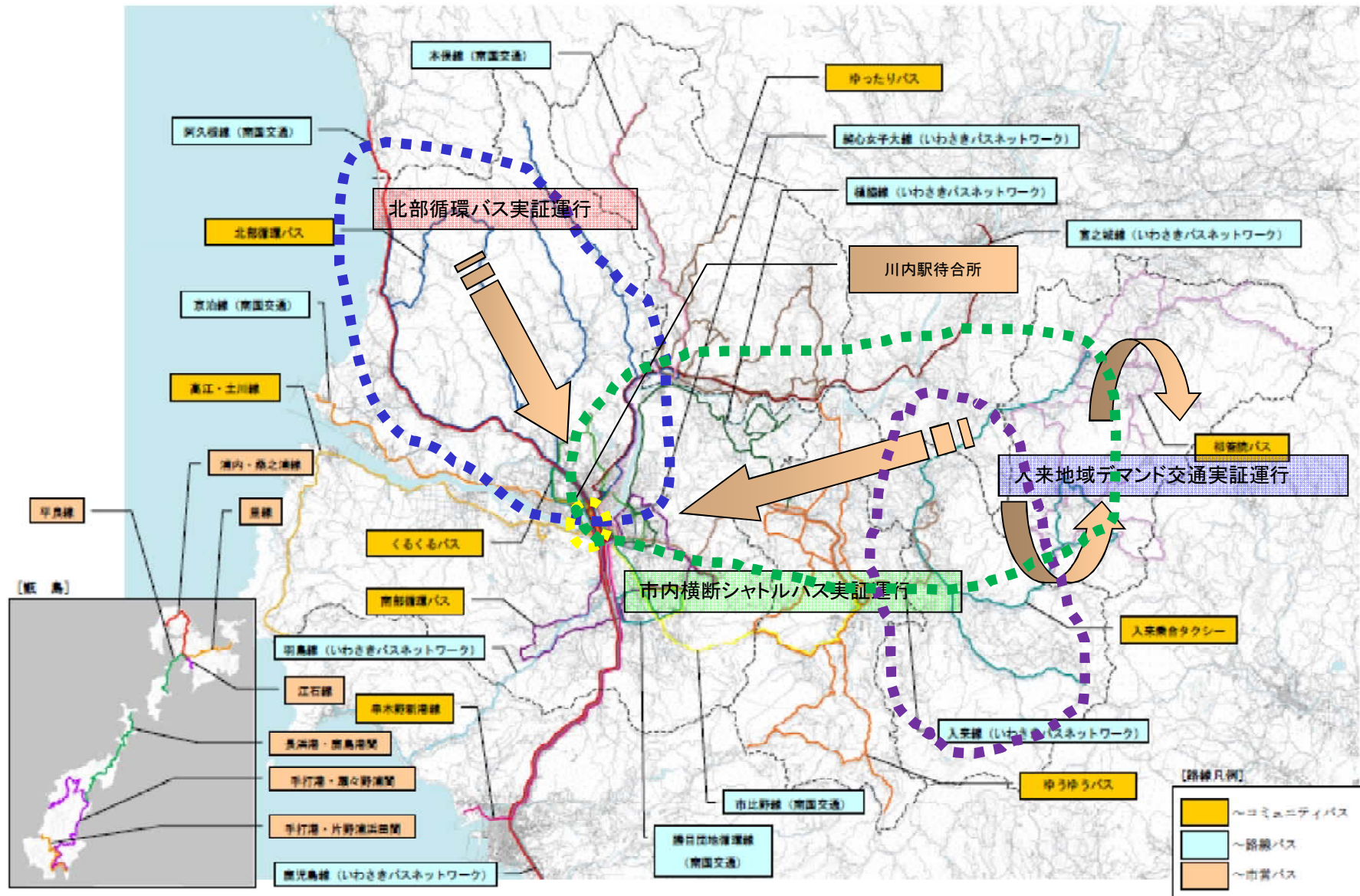


ボンネットバス



デマンドタクシー

【薩摩川内市 バス路線図】



資料) 薩摩川内市